連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL:03-5253-8111 内線42353

アドレス: http://www.mlit.go.jp

改善対策届出一覧表

改善対策届出日:平成18年12月5日

| 改善対策届出番号 | 3 4 2 | 改善対策開始日 | 平成18年12月6日 | | |
|--|---|---------|------------|--|--|
| 届出者の氏名又は名称 | ヤマハ発動機販売株式会社 代表取締役社長 松尾 光明 におい合わせ先:ヤマハ発動機販売株式会社 営業統括部 サービス部 サービス課 0538-21-3854 | | | | |
| 不具合の部位(部品名) | 中央部車体ガード | | | | |
| 不具合状態にあると認め る構造、装置又は性能の 状況及びその原因 | 転倒時に外装部品の破損を防止するため、教習車に装着した中央部車体ガードにおいて、ガードパイプ下側の先端切断部が露出しているため、転倒した際に、乗員の足が路面と当該パイプの間に挟まれることがあり、最悪の場合、当該パイプ先端部で足を負傷するおそれがある。 | | | | |
| 改善対策の内容 | 全車両、左右の中央部車体ガードに保護キャップを追加する。 | | | | |
| 不具合件数 | 1件 | 事故の有無 | 事故1件(怪我1件) | | |
| 発見の動機 | 市場からの情報による。 | | | | |
| 自動車使用者及び自動車 分解整備事業者に周知さ せるための措置 | ・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:使用者を全て把握しているので、周知させるための措置はとらない。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 | | | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | 改善対策対象車の車台番号(シリア ル番号)の範囲及び製作期間 | 改善対策対象 車の台数 | 備考 |
|-----|----------|---------------------------------|--|----------------|----|
| ヤマハ | BC-SH04J | グランドマジェスティ YP400L (教習車仕様) | SH04J-000998~SH04J-001395 平成17年4月13日~平成17年5月17日 | 275台 | |
| | (計1型式) | (計1車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成17年4月13日~平成17年5月17日 | (計275台) | |

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。